

Golden Ties

(旧 ICUHS ALUMNI ASSOCIATION NEWS LETTER)

Vol.15

2024年2月発行

国際基督教大学
高等学校同窓会

2023年度総会パーティーが開催されました!

2023年度総会パーティーが、11月25日(土)にICU高校食堂にて開催されました。現役OB合わせて21名の先生方と会員166名にご参加いただき、おかげさまで盛会となりました。総会の部では、2期生の後藤歩さんの議長により、2022年度決算および2023年度予算の承認、活動の報告と予定の承認、新役員の承認、会則変更議案の承認が行われました。引き続いての懇親会の部は、歓談タイムや全員での記念写真撮影のあと、アンケート結果発表と高校からのお知らせ(中島裕一校長先生)があり、最後は皆で校歌を歌ってお開きとなりました。

総会パーティー案内状裏面でお知らせしたとおり、次回5年後の総会はオンライン開催の予定で、総会とパーティーを同時に開催するのは今回が最後となりました。今後は会員同士の交流活発化のためにさまざまなイベント(オンライン、リアル共に)を開催していく予定で、パーティーはそうした同窓会イベントの一つとして不定期に開催することになります。総会のオンライン開催により地方や海外在住の会員の参加が可能になり、パーティーを別に行うことで内容の多様化および充実を図りたいと考えています。会員の皆様のご理解を何卒よろしくお願いたします。

参加して下さった会員の皆さま、開催にあたってサポートしていただいた高校および事務室の方々、卒業生アルバイトの皆さん、本当にどうもありがとうございました。

総会パーティーの写真は同窓会HPのギャラリーで閲覧できます。(パスワード:35thsokai)



参加者アンケートの結果

参加者が多かったクラブ ベスト3 (※順位は受付した人数で決定)

第1位 器楽部



第2位 オーケストラ部

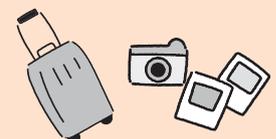


第3位 ダンス部



印象に残っている
学校行事 ベスト3

- 第1位 学校祭
- 第2位 修学旅行
- 第3位 体育祭



新企画!

部活動 NOW ~器楽部~

長年続いているクラブの「今」と「OB・OGへのメッセージ」を現役生のレポートでお伝えします。



2023 学祭にて

こんにちは! 器楽部 (ICUHJS) です!

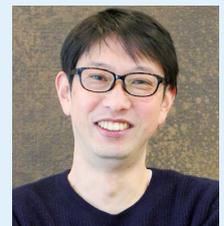
私たちは現在 45 期と 46 期の 27 人で日々楽しく活動しています! 2023 年は、春のミニライブ、野球部の応援合奏、夏の合宿、学祭、クリスマスコンサートなど、様々なことに取り組み、とても充実した一年間を過ごしました!

Paradise Has No Border や The Chicken を始め、September などの難易度の高い楽曲にも挑戦してきました。今後も器楽部の明るく温かい雰囲気を受け継ぎながら、音楽を通してより成長した姿をお見せできるように頑張っていきます!

シリーズ企画!

ICU 高校で教鞭をとる卒業生!

12 期生の松坂文先生 (教頭・帰国生徒教育センター長) に伺いました



Q1 ICU 高校で教えるようになって何年経ちますか? また、もしよろしければ、母校で教鞭を取ることになった経緯、もしくは理由を教えてください。

A: 30 歳を過ぎて着任して、19 年目になります。大学卒業後は民間の会社におりましたが、数学科の長谷川先生が病に倒れられた後任として、高校に尽くすことになりました。

Q2 ICU 高校の教員になって一番驚いたことは何ですか?

A: 生徒たちが生き生きと過ごしていることに変化はなかったです。ただ、日本を取り巻く経済状況などの影響が帰国生の在留国の変化に表れており、非常に興味深く見つめています。

Q3 生徒だったときと教員になってからは ICU 高校の印象は違いますか? もし違うとすればどんなところですか?

A: 生徒たちが宝物ということは、変わらず大切にされています。卒業生が 1 万人に達して、もはや新参校のような扱いではなく、帰国生受け入れ校としては老舗という扱いになっていることが違いですね。

Q4 高校時代に所属していたクラブは? また、何か印象的な思い出があったら教えてください。また、現在顧問をしているクラブがあれば教えてください。

A: 高校時代はサッカー部でした。ロック部でもバンドをしていましたが、もっぱらサッカーに明け暮れていました。たくさんの思い出があります。書けないこともたくさんありますが、本当に自分自身を支える良い思い出です。現在は顧問をしている部活はありませんが、ここ 15 年くらいは、学校のイベントの音響を支えている PA 隊の活動に関わっています。楽しいですね、音作りは。

Q5 今後の抱負をお聞かせください。仕事面でも、プライベートなことでも結構です。

A: ICU 高校はいよいよ 50 周年のカウントダウンに入りました。学校施設・教職員組織のさらなる充実化、また、財政運営を持続可能で確かなものにするために高等学校の募金委員会を立ち上げて、学校のベースとなる資金的な厚みを持たせるための活動に着手をしました。2023 年度は初めて募金委員会主催の有馬先生の講演会を開催して、多くの方にお越しいただきました。また、現在もその様子をオンデマンドでご覧いただけるようにしています。ぜひ、以下の二次元バーコードからご覧ください。ICU 高校の現在の状況をお伝えしつつ、皆様のご支援をお願いしたいです。



ICU 高校の日々の様子を Facebook で発信しておりますのでこちらも是非ご覧ください。



2023/11/25
「有馬先生講演会 & 寄付の呼びかけ」

ICUHS Hodgepodge

Q6 同期生や同窓会会員全体に向けて、メッセージをお願いします。

A: 奇跡的に建てられた高等学校が、奇跡的に 50 年を迎えます。この後、10 年・30 年・50 年と ICU 高校がこの小金井の地で異色を放つ存在として確固たる地位を維持しつづけるために、努力をいたします。みなさまも、ぜひ、折に触れて学校にお越しいただき、応援をお願いいたします。最近では、卒業生が特別授業を実施してくださる機会が増え、うれしい限りです。ぜひ、キャンパスでお会いしましょう!!!

【エッセイリレー 2022】結果発表！

2022年9月にスタートした【エッセイリレー 2022】は2023年8月をもって終了しました。執筆してくださった2期、12期、22期、32期、42期の合計51名の皆さま、素敵なエッセイをお寄せいただき、本当にありがとうございました。

◆◆◆【エッセイリレー 2022】各期のリレー人数と最終順位◆◆◆

- ◆ 1位 32期 (32名)
※新記録！
- ◆ 2位 22期 (7名)
- ◆ 3位 12期 (6名)
- ◆ 4位 2期 (4名)
- ◆ 5位 42期 (2名)

各期のリレー人数は左の通りで、1位は断トツで[32期]が獲得しました。[32期]は最初の執筆者が1月というスロースタートにもかかわらず、途中は前の執筆者のエッセイがアップされないうちに次のエッセイが届くこともあるという超速のバトンパスで最後まで走り切りました。32名という執筆者の数は、もしかしたら計画的だったのかとも思われますが、エッセイリレーを大いに盛り上げてくれて本当に感謝いたします。

海外や国内の特色ある地方から届くエッセイも多く、昨年同様に全期を通じてICUHSらしい多様性や柔軟性が感じられました。また、リレーを通じて仲間との繋がり、先生との繋がり、高校との繋がりを再発見した方が多かったことも印象的でした。最後にもう一度、執筆者の皆さま、ご協力いただき本当にありがとうございました。

エッセイリレー
2期

エッセイリレー
12期

エッセイリレー
22期

エッセイリレー
32期

エッセイリレー
42期

【エッセイリレー 2023】がスタートしました！

エッセイリレー
2023

3. 13. 23. 33. 43.

2023年9月から【エッセイリレー 2023】が進行中です。今年度は3期、13期、23期、33期、43期にリレーを行っていただきますので、該当する期の皆さまには是非ともご協力をよろしくお願いたします。

2024年2月上旬時点でのレース状況は、3期が0名、13期が2名、23期が0名、33期が1名、43期が4名となっています。

オンライン・イベントを開催しました！

2023年3月5日(日)にZoomミーティング形式で《第2回 エッセイリレー その話、もっと聞きたい！ オンライン・イベント》を開催しました。イベントのタイトルは『**東北食べる通信**』で出会った人たちのこと、西和賀町に移住して感じること』。

ゲストは東北地方への転職や移住についてのエッセイを寄稿して下さった瀬川(渡辺)瑛子さん(22期)でした。東京から岩手県花巻市に移住し、生産者の情報と食材を消費者に提供して両者をつなぐ『東北食べる通信』のお仕事を通じて、農家や漁師の方々の生活や考えに触れて視野が広がったとのこと。またご結婚後お住まいになっている岩手県西和賀町の豊かな自然について、軒先の高さまでであるオンライン・イベント当日の雪の写真やカフェを営んでおられるご自宅のすぐ横に広がる錦秋湖の四季折々の写真も画面共有してお話いただきました。ご夫婦でなさっているエコガイドツアーについては、水没林の梢の間をカヌーで通り抜けたり、堅雪(溶けた雪の表面が夜凍結したもの)の上の散歩など、都会からの参加者が喜ぶ体験を紹介してくださいました。

1時間ほどのイベントの中で、長い年月の視野に立った人間と自然との共生の大切さや、山奥の里での生活のご苦労とそれによりある感動的な自然の様子をいきいきと伝えていただきました。瀬川さんはお話の間ずっと静かにしていた小さなお子様を抱いておられ、聞いている私たちをほっこりさせてくれました。松坂先生をはじめご関心を持たれた卒業生の方々にご参加いただき、楽しい有意義なイベントになりましたことを感謝いたします。

ICU高校には多様なバックグラウンドを持つ級友たちからの刺激に満ちた青春を過ごし、卒業後貴重な働きをしている方が多くいると思います。それらのご経験を聞くことのできる機会を今後も持つことができればと思います。

※オンライン・イベントのお知らせはホームページに掲載されますが、メールアドレスを登録した方にはメールでお知らせします。



瀬川さん(上段左)と役員の記念写真

高校からのお知らせ 有馬平吉先生の講演会を開催しました

11/25(土)に高校にて有馬先生の講演会と寄付の呼びかけの会を開催しました。同日に同窓会総会もあったため、多くの卒業生の方々にご来校頂いて楽しいひと時となりました。講演会の録画をFacebookのICUHS Hodgepodgeにアップしておりますので是非ご覧ください。

講演会の録画をご覧になるには、右の二次元バーコードからアクセスするか、高校ホームページ右上の「サポート募金」をクリックし「2023年11月の寄付状況の報告」の記事内のURLからアクセスしてください。



《第3回 エッセイリレー その話もっと聞きたい！オンライン・イベント》

開催のお知らせ ゲスト：32期 木村悠生さん

《第3回 エッセイリレー その話、もっと聞きたい！ オンライン・イベント》を、3月17日（日）にZoomミーティングで開催します。今回のゲストは、自転車での世界一周の旅についてのエッセイを寄せてくださり、現在南米を旅している木村悠生さん（32期）です。詳細と申込み方法については同窓会 HP をご覧ください。皆さまのご参加をお待ちしております。

※メールアドレスを登録されている方には2月上旬に案内メールを送信済です。

News Letter の新名称は『Golden Ties』に決定しました

Vol.14 の『News Letter の新名称募集』へのご応募をありがとうございました。

役員会で応募7件について検討した結果、News Letter 新名称は『Golden Ties』に決定しました。『Golden Ties』には、「制服の金色のネクタイ」と「(高校時代に得た) 貴重なつながり」という2つの意味が込められています。News Letter の新名称『Golden Ties』をどうぞよろしく願います。

会員名簿 発行のお知らせ

2025年4月に令和7年（2025年）版会員名簿が発行される予定です。今回も前回同様に株式会社サラトに発行作業を委託します。同窓会員の皆様には、株式会社サラトから名簿掲載内容の確認ハガキや名簿購入の案内状が2024年7月頃から順次発送されますので、ハガキの返信などのご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

※総会パーティー案内状裏面の「同窓会名簿発行のお知らせ」では発行時期が2025年8月下旬となっていました。正しくは2025年4月となります。お詫びして訂正いたします。

2024年度エッセイリレーの 第一執筆者募集！

今年の9月から末尾が4の期のエッセイリレーがスタートします。4期、14期、24期、34期、44期の方でリレーの第一執筆者になりたい方は、以下の要領でお申し込みください。

**エッセイリレー
2024**
4 ■ 14 ■ 24 ■ 34 ■ 44 ■

申込み方法：同窓会ホームページ (<https://icuhhs-alumni.org/>) の「申込みフォーム①」に必要事項を記入し、備考欄に「●期第一執筆者希望」とご記入ください。

締 切：2024年7月31日（水）

決 定 方 法：各期で最初に応募した人が第一執筆者となります（先着順）。



同窓会 & 高校共催の音楽イベント開催について（予告）

同窓会では2024年の10月ごろに高校との共催で音楽イベントを計画中です。日時と詳細については、決定次第同窓会ホームページでお知らせします。メールアドレスを登録した方にはメールでご連絡を差し上げます。